

第32号

1995年11月10日発行

社会福祉法人 友愛会
大島保育所・大島福祉学園
友愛園・南川福祉学園
楊梅苑・つつじ園
題字 理事長 角野元保

清海



(友愛園)

めぐりあい

出合いって

不思議

会ったことも

話したことも

ないのに

ふとしたきっかけから

親しく話ができるのね

いつの間にか

笑顔もあふれてくる

夢と希望が

ふくらんでくる

人とのめぐりあい

それは私にとって

大きなはげみ

島邑三智子

(友愛園)

ごあいさつ

社会福祉法人 友愛会
理事長 角野元保

皆様方には、日々ご健勝にてご活躍のことと、お慶び申し上げます。

平素は、当友愛会各施設の運営につきまして、関係各機関はもとより、地域の皆様方の温かいご理解とご支援を賜わり、心より厚くお礼申し上げます。

さて、今年も、新年早々から阪神大震災、サリン事件等で世の中が騒然となる混乱で、末法の世をつくづく思い知らされた

次第です。尊い人命がたくさん奪われたことで、物質的な豊かさの代償に心の貧しさを感じ、僧籍に身をおく一員として非常に残念に思います。

その一方で、障害を持ちながら一生懸命に生きている人々の素朴な姿に感銘し、その純粋な心に救われる思いのするきょうこの頃でもあります。

施設をとりまく環境は、時代の流れとともに大きく変わろうと

しています。在宅福祉の充実はもとより、戦後50年の節目を迎え、福祉諸制度が移行しつつあります。そんな中で、施設が培ってきた機能を地域に解放し、“共に生きる”を理念とした福祉サービスの質の向上に努めなければなりません。そして、利用者の皆さんが健康で安心して生活でき、また信頼される施設福祉の充実を図ると共に、地域の皆様方のニーズに応えられるネットワークづくりの中心的存在としての役割も果たしていかなければならないと思います。

今後共、より一層のご指導ご協力を賜わりますよう、切にお願い申し上げます。



友愛会文化祭・ほのぼののこんさあと

— 各施設の交流・文化の祭典 —



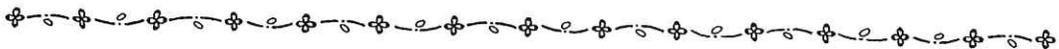
去る10月22日(日)、第13回友愛会文化祭を大飯町総合町民センターにおいて、開催させていただきました。

友愛会の五つの施設が集い、一年間を集約した作品の展示・

即売などを通じて、交流を深めました。作品は、どれも各施設ごとに特徴を生かした力作ばかりで、大変好評でした。

一方舞台では、“ほのぼののこんさあと”が行われ、南川福祉学

園・大島福祉学園・友愛園の3施設が合奏・コーラスなどの発表をしました。また特別ゲストとして、大飯中プラスバンド部に出場していただき、会場は、おおいに盛り上がりしました。



ふれあい メッセージ

大飯町理容組合
柿本しず代

大飯町で営業することになって10年になろうとしています。住民の皆さん、お客様には大変お世話になり、何か少しでもお役に立てることがあればと思っておりましたところ、大飯町理容

組合の方から“楊梅苑”のボランティアのお誘いがあり、参加することになりました。

利用者の方々のヘアークットをさせてもらっています。1ヵ月に一度くらいなのですが、とても心待ちにしておられるように思えます。皆さんすっきりときれいになり、喜んで「ありがとうございます」と頭を下げてお礼を言われる方もあります。お世話される方も、していただく方も、まるで親子のような暖かい雰囲気が感じられます。お

世話される方に、「きれいになったネ」「よかったね」と言われてとてもうれしそうです。

こんな皆さんを見ていると、できる限り続けていこうと思っています。



特集

おいしい物作ろう！

EMのとりくみ

南川福祉学園

昨年、市の土地を借用して、原野だったところを私達で開拓し、新しく畑を作りました。

この原点からの畑作りに取り組むのは18才から29才の8名の若人です。



今年は畑を軌道に乗せ、彼らに栽培技術を身につけてもらおうとしっかりとしたプランを立て、野菜を作り始めました。春から夏にかけては、ナス・ピーマン・キュウリ・カボチャ・トマト・トウモロコシ・イチゴ・モロヘイヤ・ミント・ネギ・サツマイモ・シソを植えました。石ころ拾い、土作り、畝作り、種まき、水やり、草取りなど幾つもの地道な作業を経て、やっと取れた野菜です。収穫する時の喜びには格別のものがあります。

それらの野菜の多くは厨房でおいしい料理に活かされて食卓を賑やかなものにしてくれます。

また、時



には自分たちで料理し食べることもあります。見て下さい、この表情！包丁さばきが上手でしょう。野菜の嫌いな人も

こうして自分たちで作った物を料理して食べると、案外食べられるものです。

ところが、必ずしも順風満帆とばかりにはいきません。土がやせていること、作物が野生動物の被害に会うことなどの問題を抱えています。やはり、良い作物が取れることが一番の励みになるので、解決しないといけない問題です。



そこで土の改良を進めるためにEM菌を取り入れることにしました。EMとは有効微生物群の頭文字を取った略語です。働きの異なる10族80種類以上の微生物（主なものは光合成細菌・乳酸菌・酵母菌・放線菌など）が共存しています。私たち人間にとって好ましくない環境をきれいにする力を持っています。



もうひとつの問題である野生動物というのは、カラス、イノシシ、タヌキ、キツネなどのことです。柵やネットで対応していますが、完全には防ぎきれません。良い方法があれば是非教えてくださいたいところです。



とにかくやってみてその良さがだんだんわかってくるようです。汗を流してがんばっている姿や表情の中にキラリと光るものを見つけ出すことができます。作物を作ることを通して、さまざまなことを体験し、吸収し、それが自分の力となる訳です。みんな一体となって今後も“おいしい物を作る”ことにごだわってチャレンジします。



あの人・このひと

スポットライト



友愛園

福島一三さん

「私は自分自身の障害を、強烈な個性として受け止めています」という福島さん。バイタリティーあふれる彼は、障害者と健常者が、手を取り合って生き

てゆける差別のない社会をめざして、学校などで講演し、これからの社会をつくる子供達に熱いメッセージを送っています。

趣味は読書とビデオ鑑賞で、とても優しく気さくな人です。近頃では子供達からも街でよく声をかけられるようです。

これからも、障害者と健常者

をつなぐかけはしとして、ますます活躍されるでしょう。



楊梅苑

長寿のお祝い

老人福祉週間行事の一環として、今年90歳以上の長寿を迎えられた利用者に対して、大飯町より収入役と福祉保健課職員が



“ちゃんちゃんこ”を持ってお祝いに来苑されました。対象者は三谷稔さん(90才)・坂野さきさん(96才)・奥田フサさん(96才)・内藤三重さん(94才)・吉田すゑさん(91才)・北野いとさん(90才)・森脇さださん(90才)の7名です。

皆さんは90歳とは、とても思えないような元気な方ばかりです。これからも百歳を目標に、もっともっと長生きして楽しい毎日を過ごしていただきたいと思っています。

大島福祉学園

淵上正一さん

毎週火曜日になると、「明日は晴れるかなあ」といつも天気を楽しんでいる淵上さん、釣りクラブの一員です。本当にいつもクラブを楽しみにしています。腕前の方もクラブで1・2位を誇っています。

また、学園の利用者からの信頼もあつく、今年度は自治会長をつとめています。自治会では、仲間の意見に四苦八苦する場面も見られますが、いつも彼なりに精一杯がんばっています。

年齢的にも男として一番充実している今、すべての面において、もう一回りも二回りも成長して行ってほしいと思っています。



南川福祉学園

松尾幸則君と 矢野由香里さん

幸則君は、嶺南養護学校小浜分校に通う中学3年生です。初めての集団生活のとまどいや言葉のハンディーは持ち前の積極性で、身ぶり手ぶりを使い、他の人たちとの交流を深め、元気に毎日を過ごしています。

由香里さんは、今年4月から仲間入りをした中学1年生で



す。最初は、初めて見る顔ばかりで不安で泣いてばかりの日々でしたが、今では生活にも随分慣れ、友達もたくさん出来てすてきな笑顔を見せてくれます。

大島保育所

上山真耶佳ちゃん

面倒見の良い真耶佳ちゃんは、心やさしい女の子。年下の子ども達から、とても慕われているのです。

井ノ本圭佑くん

サッカーが、大好きな圭佑くん。ドリブルをしていると、誰もボールを取れないくらいなんですよ。シュートだってバッチリです。



宮内香代子ちゃん

とてもほがらかな香代子ちゃん。いつもニコニコとしていて、まるで夏に咲く「ひまわり」のような女の子なんです。

福井里佳ちゃん

歌が、とても上手な里佳ちゃん。新しい歌もすぐに覚え、クラスのみんなに教えてくれます。すごく澄んだきれいな声なんですよ。

西上佳加ちゃん

明るく元気な佳加ちゃんは、走るのが大好き。まるで「かもしか」のような女の子です。鬼ごっこをしても全然つかまらないんですよ。

前田真宏くん

とてもやさしい真宏くん。クラスの友達からはもちろん、小さな子ども達からも「真宏兄ちゃん」と人気があります。

澤山はるかちゃん

とってもおちゃめな女の子は、はるかちゃん。持ち前の明るい陽気な性格で、クラスの雰囲気をはかしてくれれます。

祝子貴洋くん

お手伝いの大好きな貴洋くん。誰かが一人で片付けているといつの間にか一緒になって片付けてくれています。みんな大助かりです。



レクニック

赤礁崎オートキャンプ場



今回は、大飯町大島の赤礁崎に2年前よりオープンしている「赤礁崎オートキャンプ場」を紹介します。

「赤礁崎オートキャンプ場」は、国道27号線を青戸の大橋で折れ、広がる海を横にしながら走る約15分。大島半島の先端に位置する豊かな自然に囲まれたキャンプ場です。

まず、目の前に飛び込んで来るのが、丸太で作られた家、

「ケビン」です。木のぬくもりが伝わって来そうです。全部で14棟あります。別荘気分を味わうなら「ログハウス」。2階建てになっていて、10棟あります。又、本格的にアウトドア・ライフを楽しみたい方々には、「オートキャンプ場」が、60区画用意されています。他にも炊事場・シャワー・水洗

トイレ・コインランドリーを完備した「サニタリー棟」が、数ヶ所設けられています。このように設備は充実しています。

でも、やはりキャンプの楽しみは『自然』。波の音を聞きながら満天の星を見つめ、小鳥のさえずりで目をさます。時には、ゆったりとした時間の中で過ごしてみるのもいいのではないのでしょうか。

ところで、ここは、日帰りキャンプも出来ます。遊歩道や森の中の散策路を歩いた後、バーベキューをして秋の味覚を楽しむというのもいいのではないのでしょうか。

ぜひ一度訪ねてみられてはいかがでしょうか。

トピックス はるからなつ びわのみ



▼ともだち

どろんこ遊びの後に2人で
「ハイ、ポーズ!!」



▲カレーライス作り

にんじんさん“おいしいカレー
ーになってね。”

▼そうだん

散歩の途中で見つけた棒。
“何にして遊ぼうか？”



くるまいす少し前進

▼お花見

天候にも恵まれ、満開の桜の
下で、のんびりと楽しい時間を
過ごしました。



▲一泊旅行（山陰方面）

昔懐かしい駄菓子屋の前で、
せんべいとラムネでいっぶく。

▼ボランティア学習

大きな鯛がつれちゃった。
中学生のみなさんと、楽しいひと
とき。



海とぼくらと

▼体育会

ボランティアの人たちと一緒に、
さわやかな汗を流しました。



▲一泊旅行

今年は、長良川温泉に行って
来ました。湯につかりながら見た
お城と屋形船が印象的でした。

▼海水浴

地元、塩ヶ浜での海水浴です。
塩水を味わった後のスイカの味
は格別です。



ろうしゅん



▲節分

厄年の人が豆をまき、福を招きました。



▲避難訓練

消防署職員に立ち合ってもらって訓練を行いました。

▼お花見

久しぶりの外出で気分もさわやかにお花見を楽しみました。



▼花造り

春の陽ざしを浴びてきれいな花が咲くように種まきをしました。



▲運動会

あいにくの雨でしたが、第1回の運動会が盛大に行われました。



▲七夕まつり

思い思いの願いを込めて飾り付けをし、みんなで会食を楽しみました。



キリンさんからのメッセージ



▲奉仕作業

老人会の方々と一緒に田茂谷公園を掃除しました。楽しいふれあいのひとときを過ごしました。

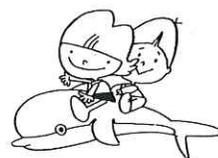
▼ドライブ

三方五湖へドライブに出かけました。水遊びをしたり、自然散策をしました。



▲プール遊び

プール遊びが一番人気。今年も暑い日が続き、こんがり太陽に焼けました。



虹のかけはし



1月～9月

友愛会

★友愛会文化祭

たくさんの方々のご協力をいただき、ありがとうございました。

★寄付

寄付金…暁産業(株)・谷口利子・角野元保・松下好弘・八木盛夫・匿名

大島福祉学園

★奉仕・交流

つばさの会・高浜町青年団・高浜町ボランティアの会・大島漁村婦人部・大飯町赤十字奉仕団・大飯町青年団・岡崎弘明(正視堂)・高浜町婦人福祉協議会・大飯理容会

★寄付

掛時計…福井県時計貴金属眼鏡商協

同組合
絵画…慈彩会
さざえ…松本一弘
ケーキ…西谷征治

友愛園

★奉仕・交流

中名田青年団・中名田婦人会・日赤奉仕団・中名田分団・口名田婦人会・小浜水産高校・若狭東高校・若狭高校・買物ボランティア・国富青年団・小浜中学校・中名田冠句会・西谷征治・口名田冠句会

★寄付

ダーナ献金…仏教婦人会連盟若狭組
歩行機…松永製作所
紙オムツ…寺本喜久雄

南川福祉学園

★奉仕・交流

西谷征治・つばさの会・高浜町JLC

★寄付

バナナ…藤原春美
衣類…若狭アシックス工業

ハギレ…若狭アシックス工業
ギャレックス若狭
日用品…北陸花王販売(株)福井支店
お菓子…米谷

楊梅苑・つつじ園

★奉仕・交流

大飯理美容会・立正佼成会・大飯町日赤奉仕団・名田庄芸能協会・大飯町社会福祉協議会ボランティアスクール・島田富子・田中景子他5人・岩田喜一・猿木朝美・下仲春枝・佐後友美・山崎歩・吉田琴美・藤本智子・桜井千鶴子・木村桂子・三谷華歩・猿橋恵美・宮下三野子・塚本博美

★寄付

尿パット他…山下薬局
紙オムツ・タオル・石けん
…大飯町社会福祉協議会
箸…的場正義
絵画…忠田勇吉
(敬称は略させていただきます)

ありがとう
ございました。



■退職

次の方が退職されました。
ごくろうさまでした。

倉谷浩美(友愛園) … 1月31日付
中根みそら(大島福祉学園)

… 2月18日付

野村西実(南川福祉学園)

上田富美恵・山本文子(大島福祉学園)
… 3月31日付

上坂智子(大島福祉学園) … 7月31日付

■異動

次の方が異動されました。

大島福祉学園に

高鳥敏男・見越一弘(指導員)

友愛園に

新谷正広(指導員)・石野知美(寮母)

谷口泰子(栄養士)・大江治子(調理員)

南川福祉学園に

岩竹一實・岡上倫子・畠中雅代(指導員)、伊藤裕子(栄養士)
岡田富次子(調理員)

楊梅苑に

小幡真宏(事務員)、小原照美(寮母)

■採用

新しく次の方が採用されました。
よろしく願いいたします。

吉田朋恵・大谷真喜子・茶谷有香里・岸本由美・松尾智恵美

知(大島福祉学園指導員)

山崎恵(大島福祉学園栄養士)

山本智恵・井根本まゆみ・藤原はるみ
(友愛園寮母)

筒井美賀・西森優子(大島保育所保母)

池上卓児(楊梅苑指導員)

中村直美・大畑陽子・徳田恵己(楊梅苑寮母)、田中利恵子(楊梅苑調理員)

… 4月1日付

柳夏子(大島福祉学園調理員)

大江町子(南川福祉学園調理員)

杉本真一(楊梅苑指導員) … 6月1日付

吉村和恵(楊梅苑調理員) … 8月1日付

ボランティアを 募集中

友愛会の各施設では、広くボランティアを募集しています。

レクリエーションや趣味のご指導など内容も幅広く求めています。どなたでも気軽に声をかけていただけませんか。

編集後記

文化・芸術・体育の秋、深みいく自然の中でゆとりの時間を持ちたいものです。

「海清」第32号をお届けします。

海清も創刊10年を迎えることができました。これひとえにみなさまのご支援の賜と感謝しているところです。

拙誌ではありますが、施設の情報を地域のみなさまに知っていただき、より密接な関係がとれるよう努めていきます。